

科目名：歯科保健指導論Ⅲ〈含、栄養指導実習〉 (Oral Health Guidance TheoryⅢ 〈contain, Nutrition guidance〉) 履修年次/時期：2年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員：井出 桃（実務経験有）、西村 康（実務経験有）		必	1 単位
学修目的	多様な生活習慣、生活環境、健康状態にある人々に、口腔の健康維持・増進を支援する能力を養う。 特に栄養摂取の観点から、全身の健康とのかかわりについて助言、支援できる能力を身につける。 DP1、2、3 CP1、2、3、4、5、6に関連する 科目 No.S2C11H18		
到達目標	①日本の食生活の変遷を説明できる。 ②現代の食生活の問題点を挙げ、国の改善への取り組みを説明できる。 ③バランスガイドによる食生活が把握できる。 ④ライフステージ別に食生活の問題点を説明できる。 ⑤ライフステージ別に栄養摂取の留意点を説明できる。 ⑥生活習慣病を説明できる。 ⑦生活習慣病のリスクに応じた食生活指導ができる。 ⑧対象者の食生活に関するアセスメントができる。 ⑨アセスメントをもとに対象者に適した食生活指導ができる。 ⑩消化に関わる唾液の作用がわかる。 ⑪食品の糖度、酸性度がわかる。		
授業概要	日本の食生活の変遷そして現代の食生活の問題点などを学ぶ。またライフステージ別さらに配慮を要する方への食生活を理解し、食生活指導を行う際の要点を学ぶ。 実習では、歯科衛生過程に沿って自身の食生活を把握する。また対象者（1年生）に栄養指導を主としたアセスメント実施後、グループワークで介入方法を検討し、歯科保健指導を行う。		
評価方法	1) 筆記試験(90%) 2) レポート提出、受講・実習態度、ループリック(10%) 以上を総合的に評価し、単位認定する。 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・ 復習時間	【予習】0.5時間 【復習】0.5時間		
教科書	(A) 『最新歯科衛生士教本 人体の構造と機能2 栄養と代謝』 (B) 『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論』 上記2冊を主に使用します。上記の教科書は1年次にすでに購入済みです。		
参考書	『2023食品成分表』女子栄養大学出版社		
問い合わせ 連絡先	井出 桃 : (月~金) 16:40~17:00 ide@kdu.ac.jp 3号館2階 研究室 西村 康 : (月・水・金) 12:30~13:20 nisimura@kdu.ac.jp 4号館2階 研究室 不在時はメールをお願いします。		